

学校における

国際女性デー

国際シンポジウム

月経をめぐるヘルスプロモーション

生理用品の学校トイレでの無償提供を開始した自治体は、コロナ禍に「生理の貧困」への認識が広がったことをきっかけに、増えています。しかし、世界的な潮流を見ると、日本全国の学校で、トイレットペーパーと同じように生理用品がトイレ内に用意されている環境をつくり、月経教育を強化していくことが求められているのではないのでしょうか。

本シンポジウムでは、世界的な月経をめぐるジェンダー平等のムーブメントを牽引しているコロンビア大学公衆衛生大学院のソマー教授をお招きし、看護学がご専門の埼玉県立大学元副学長兼学部長の鈴木名誉教授、学校での生理用品無償提供を開始した明石市市民生活局長の箕作氏にご登壇頂き、ディスカッションをします。

登壇者



▶ Prof. Marni SOMMER



▶ 鈴木幸子 先生



▶ 箕作美幸 局長

2024年3月9日(土) 10:00~11:30 AM

開催場所: 大阪大学中之島センター

<https://www.onc.osaka-u.ac.jp/access/>

10階 佐治敬三メモリアルホール

開催形式: 対面、同時通訳付き (先着80名)

+ オンライン配信

※申込みメ切: 3月6日 (水)



参加申し込み
フォーム

<https://forms.gle/5jbGZDfeERQbn9JY8>

主催: 大阪大学UNESCOチェア MeW Project

共催: 大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER)

大阪大学ダイバーシティ&インクルージョンセンター

大阪大学人間科学研究科附属 未来共創センター

